



ベトナム証券市場ニュース 6月17日

VN 指数は堅調に続伸 (VN-Index +0.72%)

- 中東における地政学的緊張感の高まりが落ち着きを見せ始めたことから、VN 指数は前日終値を大きく上回って開始した。
- ビンググループ銘柄が相場全体の上昇を大きくけん引した。
- しかしながら、前場の終わりから後場の序盤までにはその勢いは減速した。金融関連株が下落し、相場を冷やした。
- その後、一度前日終値近辺まで下げたものの、最終的には好調ともいえる上昇幅を確保して取引を終えた。
- 177 銘柄が上昇、133 銘柄が下落、53 銘柄が変わらずとなった。
- 売買代金はほぼ横ばいの 20.9 兆ドンとなった。

VN30 は多くの銘柄が上昇 (VN30 +0.78%)

- VN30 指数構成銘柄では 19 銘柄が上昇、8 銘柄が下落、3 銘柄が横ばいとなった。
- その中でも VHM (+3.26%)、VIC (+2.69%)、GVR (+3.21%)、LPB (+2.21%)、MSN (+1.65%)などが目立った。
- 一方、PLX (-3.10%)が唯一大きく下落した。

セクター・個別株の動き

- イランがイスラエルとの武力衝突の停戦への態度を見せていることから、ここ数日で上昇している PVD (-2.52%)、PVB (-3.56%)、PVS (-2.99%)などの石油ガス銘柄は調整した。

- 本議会で現行の付加価値税の 2%減税政策を 2026 年末まで延長すると決定されたことを好感し、MWG (+0.16%)、DGW (+1.36%)、FRT (+2.01%)には買いが入った。
- 外国人投資家は 5,610 億ドンを買い越した。FPT (-0.17%)、HPG (+0.37%)、NVL (+3.69%)が買い越しで目立った一方で、売り越しは STB (+1.10%)が顕著であった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。